

光明寺・令和の大改修現場を訪ねる

鎌倉市材木座にある光明寺は、江戸時代には浄土宗関東十八檀林^{だんりん}の筆頭であり、格式の高い寺院として知られています。

この歴史探訪では元禄 11 年 (1698) に建てられた本堂大殿の、10 年計画の「令和の大改修」解体修理現場を訪ね、江戸時代の大工の技術の高さに触れてみます。また、鎌倉最大級の規模を誇る山門に上り、建物の内部構造のほか、釈迦三尊像・四天王像・十六羅漢像を特別拝観。浪川幹夫先生による丁寧な解説を聞きながら巡ります。皆さまのご参加をお待ちしております。



釈迦三尊・四天王・十六羅漢



鎌倉の海を一望する山門からの眺め



大殿解体修理現場



講師：浪川幹夫氏(鎌倉歴史文化交流館学芸員)

1959 年神奈川県生まれ。國學院大学文学部史学科卒業。日本史学専攻。専門分野は、古文書学・中近世史。鎌倉国宝館学芸員のほか、鎌倉市教育委員会文化財課、鎌倉文学館、鎌倉歴史文化交流館に学芸員として従事。

開催日時

令和 6 年 5 月 1 2 日 (日) 10:00~13:00

集合場所

JR 鎌倉駅 東口改札前 10:00 集合 (13:00 頃、光明寺バス停付近で解散予定)

募集人数

25 名

参加費

3,000 円 (拝観料・資料代・保険代・イヤホンガイド・レンタル料 等)

締切日

令和 6 年 4 月 25 日 (木) (申込は先着順で、定員となり次第締切いたします)

申込方法

JR 東海 MARKET (<https://market.jr-central.co.jp/shop/g/g224100/>) よりお申込みください。

※お申込みいただいた個人情報は、JR 東海 MARKET ご利用にあたり同意いただく「ご利用規約」に沿って適正に管理します。

※お申込み後のキャンセルはお受けしかねますので予めご承知おきください。

その他

マスク着用は個人のご判断に委ねます。

37.5 度以上の発熱、倦怠感や咳込み等の症状がある方はご参加できません。

※山門では急こう配の階段を上ります。滑らない手袋(軍手など)をご用意ください。

※大殿内見学に際してはヘルメットをご用意いたしますので着用をお願いいたします。

※雨天(小雨)決行です。なお、荒天等により中止する場合がございます。

※当日はレジュメ・行程地図を配布いたします。行程内容は諸事情により変更することもございます。



問合せ先

〒240-0111 神奈川県三浦郡葉山町一色 2320 山口蓬春記念館

TEL:046-875-6094 (10:00~16:00 火~日)